NAME:

2012h24/ 3 / 1 通刊 613 号

理科部つうしん

No. 66

担当者 諏訪

2月16日(土) 14:15~15:45

小学校理科の先生方の研修会です!

北九州市立小学校

理科教育研究会 一日研修で 発表をしました!!!

九州工業大学で行われました!

- 水島先生が依頼を受けた講演の中で理科部が公開実験と発表を行いました。

★ 小学校の先生方に

「なんで中学生でこんな余裕のある発表ができるの~ 衝撃を受けた。」と言われちゃいました!!! (^▽^)

◎ メンバーの感想をどうぞ ◎

公開 実験 →	エタロケの実験をやりうまくやれたと思います。実験は成功したので久留米でも成功させたいです。次の久留米ではこれより以上にやりたいです。 J2-A 濱田	エタロケの実験は失敗せず良かったです。発表は、いつもより良くできたと思います。次エタロケの実験をするときはもっと上くします。 J1-A15 古川	初めての"泡"の発表でした。案外うまくできたので良かったです。久留米では液体窒素なんですが、うまく活用できたらいいです! J2-A リクト	練習の時よりはだいぶまともになったはずですが他の実験に比べだめだった気がするので、くるめは、もっとできるようにします。 J1-A 前田
実験も発表も成功して良かったのですが、私自身がドジをしてしまったので、そこが反省点です。まさか小学校の先生にするなんて…って感じだったのでホントに良い経験になりました J2C 藤井	自分なりには、うまくいったと思います。先生の前だという事で少し、きんちょうしましたが、これをいかして、久留目に向けてがんばります J1-B 西村	研究 発表 →	ちょっと久々の発表だったので、練習しはじめるまでちゃんとしゃべれるか心配でした。本番は、発表の内容的にはよかったんですが、声が小さかったり、速かったりしたので、次回はそこに注意します。 S1-A 八田	家で今回も結構練習したんで大丈夫かなーと思ってたんですけど、声が小さかったのと速かったのが反省点です。優しい小学校の先生方がめっちゃ笑ってくれて嬉しかったです☺ S1A 大西
今まで大会などで他の学校の発表を見て、今回久しぶりに中学生の発表を見て、やっぱ理科部すごいなと改めて思いました 中学生に負けないように、もっとヨクヨウをつけます! S2-D 八杉	九州大会の時よりも緊張していました。原因は不明です。中学生のほうが説明うまいなーと思ってました。これからまた成長しなくては…。 S1B いしい	本当に、本当に緊張しました。やっぱり、人前で発表するのは慣れが大切ですね…😅 本番では緊張して早口になってしまったので、次は気をつけたいです。みなさん、おつかれさまでした! J2B 吉本	発表の直前、パニックになったけれど、落ちついてできました。黒をつくるのは、赤青黄でした。すみません! 次やる時は今回よりも上手くやります。 J1-B 廣西	チョークの実験はいつもやりますが、このような発表ははじめてでした! 先生方の前はやっぱりきんちょうしました。 J1-B すわ

水島先生

理科部の諸君 御苦労様でした。私も小学校の先生の前で90分も講演、どうしようかと思っていましたが、理科部の手伝いで、なんとかなりました。それにしても君達の発表は、本当にスゴイと思う。

吉田先生

まず、私自身が小学校の先生方の前で発表したことはありませんし、全国探してもそんな中学生って、普通は居ません。…スゴイ経験をしてますね。数年後は大学教授の前での発表が待ってるかも!? それまで精進して下さい。

内田先生

お疲れ様でした。いつもとは違って、お客さんの年齢が高くて、戸惑ったことでしょう。でも、立派な発表でした。自身をもって次回以降も頑張ろう! (内)(田)

部長 S2-C 本田

中学生お疲れ様でした。小学校の先生の前で発表とか、滅多にできることではありませんよ!! 広谷と夜空とチョークもお疲れでした!! もっとプレゼンテーション能力を養って下さいね(*^ ^*)